

河川・海岸堤防等における

地震・津波対策の整備促進に関する要望

尾張地域

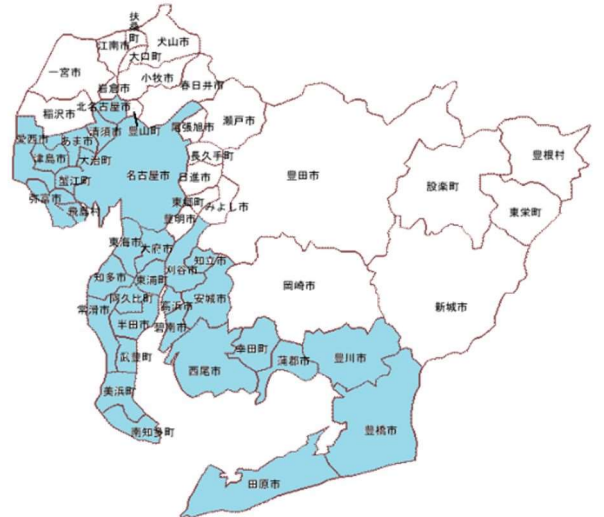


東三河地域



伊勢湾台風水害記録写真(名古屋市港区)

西三河地域



愛知県河川海岸堤防等

地震・津波対策事業促進協議会

河川・海岸堤防等における地震・津波対策の整備促進

愛知県では、東海・東南海地震など南海トラフ沿いに発生する大規模地震の発生に備え、防災対策を進めており、地震・津波対策の推進は、「災害に負けない強靱なあいち」を実現するための重要政策であります。

これまで、東日本大震災の教訓から、「命を守る」ことを基本とした減災への取組みを進めてきており、国の交付金等を活用して、河川・海岸堤防等の耐震化工事を進め、日光川水系の防災の要である日光川水閘門の改築を完了させるなど、緊急的・即効的な対策を実施してまいりました。

また、愛知県や市町村では、国土強靱化基本法に基づき「国土強靱化地域計画」を策定し、生命と財産を守るとともに、経済活動の維持を位置づけ、地震・津波対策を推進しております。

特に本県には、尾張地域、西三河地域、東三河地域に広大なゼロメートル地帯を有しており、現在、そこには約 80 万人が居住し、年間の製造品出荷額で約 8 兆円を生む産業が集積しています。

巨大地震が発生した場合、津波等によりこのゼロメートル地帯が浸水し、多くの人命が危機に晒されるのみならず、産業が機能停止し、約 16 兆円もの経済損失を引き起こすことが試算されており、その影響は本県のみならず、全国に波及する恐れがあります。

県民の生命・財産と県民生活や地域産業を守るとともに、国の経済活動を確実に支えるため、本県の防災・減災対策を推進できるよう「防災・安全交付金」「農山漁村地域整備交付金」などの総額の増大、及び切迫化する大規模地震災害、相次ぐ気象災害、インフラ老朽化等に対応するため、「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」などに必要十分な予算を、当初予算も含めた別枠での確保と、計画的な事業執行を図るための弾力的な措置を講ずることを強く要望いたします。

本協議会としては、「国土強靱化地域計画」に基づき、重点的に河川・海岸堤防等の地震・津波対策を強化してまいりますので、引き続き、国の格別のご支援をお願いいたします。

あわせて、国の管理する木曾川などの堤防についても、地震・津波対策を促進し、強化を図っていただくようお願いいたします。

2021年11月18日

愛知県河川海岸堤防等地震・津波対策事業促進協議会